

日本共産党の小田桐たかしです。通告に従い大きく3点伺います。
第1に、TX沿線開発についてです。(1)新市街地地区について事業期間や今後の展開及び住民生活に関わる課題について伺います。

TX沿線開における中心的役割を担う4つの区画整理事業は、H10年もしくは11年からスタートし、当初H22年度まで終わる予定でしたが、全ての地区で相次ぎ終了期間が延期されています。事業費も膨らみ、とうとう交通の結節点、市の新しい顔として頼みの綱だった流山おおたかの森駅周辺の新市街地地区でさえ、全地区がH25年度末でも終わらないことになりました。わが党は何度も議会で指摘してきたとおりになりました。地域住民からは「目の黒いうちに事業が完成しない」「工事の振動や粉じん、道路の相次ぐ変更…15年間工事現場内での生活が続いています。もうコリゴリ」などの声と同時に、「工事延伸に伴って、ガス管や下水道接続工事が遅れ消費税増税分の負担が増えてしまう」、「住所変更の延期については何も聞かされていない。年賀状で何時からお知らせしていいのか」という生活への支障も聞かれています。そこで、新市街地地区に絞ってお聞きします。

清算期間はH30年度末がより厳格化され、工事完成期間が3年程度延長すると報告されているはずですが、どういう内容なのか、今後の展開についてどのような協議を予定しているのでしょうか、まずお聞きします。また工事期間延長期間内で、地区すべての工事が完成する根拠は何か、ご紹介したように住民生活に関わる様々な課題があると思われるが、解決に向けてどう取り組まれるのか、答弁を求めます。

次に(2)住民要望の実現についてです。まず一つ目に、おおたかの森駅東口・西口の自由通路階段部分及びセントラルパーク駅西口からタクシー乗り場までの屋根設置についてです。おおたかの森自由通路階段部分は、利用者から「滑りやすい」との声が聞かれていますし、多くの方が天候に関わりなく、下りの場合、階段を利用せざるをえないことから、歩行者及びバス利用者からも、「雨天時等の待機場所にもなるので、階段下まで屋根設置を」との声が寄せられています。さらに、セントラルパーク駅西口とタクシー乗り場の屋根までの間に屋根設置も要望が聞かれていますが、当局の答弁を求めます。

二つ目に、おおたかの森駅西口ロータリーにおける歩道橋設置に向けた計画策定についてです。西口ロータリーは、現在は暫定での供用開始ですが、最終形は県内一の乗降客を誇る柏駅東口よりも大規模な駅前ロータリーとなります。歩行者、とりわけ子どもや高齢者、障がい者の移動を考慮すれば、駅広を最短距離で横断移動できるエレベーター・エスカレーター付き

の横断歩道橋、いわゆるペDESTリアンデッキが必要と考えますが、当局の答弁を求めます。

三つ目に、おおたかの森駅に乗り入れるバス路線、今回は駅東側の3本についてです。江戸川台駅東口から東初石地域を南北に貫く都市計画道路3・5・23号を運行し、おおたかの森駅西口に入る京成バス、おおたかの森西口と美田駒木台青田地域を結ぶぐるりんバス、江戸川台東から駒木を經由しおおたかの森駅東口に入る東武バスについて、都市計画道路の整備状況から路線変更やバス停の統廃合及び新設がされると思われます。そこで、現在どのような協議をされているのか、バス路線変更等は地域住民の納得を得ながら進めるという市の基本姿勢を明確にすべきと思いますがどうか、お答えください。

四つ目に、交通安全及び渋滞対策については、関係がありますから一括して4点お聞きします。まず㊸、新市街地地区におけるベルク前交差点への信号機設置及び小山小学校前高架下にある横断歩道への手押し信号機設置についてです。小山小の登下校時、児童に付き添い交通安全対策を実施していただいている地域自治会の方から寄せられている要望ですし、地域住民の毎日の買い物時の最大の悩み事でもある交通安全対策ですので、見解をお聞きします。

次に㊹、都市計画道路3・4・8号美田駒木線が、カスミストア一前から美田団地方向へまもなく開通しますが、これまで以上の車両流入が通学路及び住宅街へ流入すると考えます。しかも現在は、大型車も侵入可能となっています。そこで都計道開通に伴って美田団地への大型規制を実施すべきと考えますがどうか、お答えください。

次に㊺、西平井鱒ヶ崎地区では、都市計画道路3・3・2号新川南流山線の暫定開通に伴い、平和台スーパーマミーマートから宮園に抜ける都市計画道路との交差点の安全対策が喫緊の課題になると予見されます。平和台マミーマート前の道路は道路線形やアップダウンがあることから、「非常に見通しが悪い」との住民の指摘もあり、暫定利用ではあるものの都計道3・3・2号線との交差点供用開始と信号機設置は一体的に進めるべきと思いますが、答弁を求めます。

次に㊻、右折レーンが設置されている東初石5丁目やカスミストア一前、東初石6丁目の各交差点は、右折信号がないために渋滞が常態化し、既存住宅地への抜け道利用も始まっています。そこで、渋滞緩和に向け右折信号を設置すべきではないか、当局の答弁をお聞きします。

次に第2、子どもの福祉について、この間連続で取り上げている子ども

子育て新システムについては関係があることから一括して、2点お聞きします。現在まで保育園への入所は、行政へ保育所入所に関わる書類を提出し、希望園を書いて、入園や通園継続を図ってきました。それが、新システム導入でどう変わるのでしょうか？これは、現在保育園に通っている子どもや保護者にとってどのようなプラス、マイナスがあるのでしょうか、お聞きしたい。また新システムは理論的に、利用者への補助方式をとるため、現在の応能負担から保育利用時間に応じた負担額、つまり応益負担とされ、保護者負担が増えると危惧しますがどうでしょうか、答弁を求めます。さらに新システムの目玉の一つ、幼保連携型認定こども園の認可基準や、保育人数が6～19人、対象年齢も0～3歳未満に限っている小規模保育事業の認可基準が新たに必要となります。今後これらを設定すべく取り組まれると考えますが、現状はどうなっているのか、とりわけ子どもの保育や教育の質はどう変わるのか、維持向上されるのか、当局の見解をお聞きします。

次に第3、市長の政治姿勢についてです。今年最初の広報に掲載された市長の新年のあいさつの見出しは、『10年先を見据えた良質なまちづくり』でした。今回、市民に身近な2つを事例に「10年先の見据えた姿とは何か」「良質とは誰にとってのものなのか」を考えながら…市長の政治姿勢としてお聞きします。

まず(1)、放射能対策の諸課題については、端的に3点お聞きします。まず1つ目に、手賀沼流域下水道手賀沼終末処理場へ持ち込んでいる放射性物質を含む焼却灰の取り扱いについてです。H24年12月19日に結んだ一時保管協定書によれば、保管期間はH27年3月31日までです。そこで端的にお聞きしたい。一つに、放射性物質を含む焼却灰の取り扱いについては、国及び東京電力にこそ第一義的責任があると私は考えますがどうでしょうか、また現在、焼却灰の保管に向けて国はどういう状況なのでしょう。二つに、市長は一時保管協定書を順守する立場と確認しているのか見解をお聞きします。

2つ目に、子どもの健康調査についてです。わが党は昨年9月、12月、連続して健康調査について取り上げてきましたが、ますます実施の必要性を私は実感しています。そこで端的にお聞きします。一つに、昨年10月3日復興大臣に提出した緊急要望で、子ども・妊婦に対して特別な配慮がされた施策がいまだ未実施なことについて、市長はどう捉えていますか。二つに、福島県内での子どもの甲状腺調査が実施されていますが、その実態把握は本市としてされていますか。

次に3つ目に放射能対策室についてです。存続・継続を求める立場から以下、2点お聞きします。一つに放射能対策室の廃止理由はなにか、二つ

に、国・県はもちろんのこと、本市でも縦割り行政の弊害というものは依然としてあるなかで、各担当課による専門的な放射能対策を実施しつつも、それらを包括的に把握する役割や、環境省や近隣自治体との窓口、東電への賠償の窓口はどうなるのですか？答弁を求めます

次に（２）雪害対策について、まず、ご尽力いただいた市職員をはじめ、昼夜分かたず奮闘された市内事業者、自治会区域を越えてまで子どもの通学路だからと除雪作業にあたっていただいた自治会関係者各位に敬意を表します。また記録的な雪害で大変な被害となった各地におかれては一日も早い復旧、被災者の生活と生業の再建を心からお祈り申し上げます。

この冬はエジプトでも１００年ぶりに降雪し、アメリカでは大雪により８つの州で非常事態宣言が発表されるなど世界的な異常気象です。そんななか本市でも大雪となりました。

本市では、２週連続して千葉県北西部に大雪警報が出され、１５日には大雨警報も発表されるなど大荒れという状況でした。開設して間もない運河駅舎内も雨漏りがあちこちで発生し、天井塗装は既にシミだらけとなりました。

一方で行政体制は、市民向け安心メールでは、市民生活部防災危機管理課からの気象情報や、土木部道路管理課からの除雪情報はあるものの、防災本部が設置されたわけではありません。今月２０日代表者会議での雪害対応の説明でも、運河駅舎のことは一切触れられていません。そこで以下２点お聞きします。まず１つ目、大雪に対する取り組みについて、雪害対策本部の設置や土木部・防災危機管理課の枠を超えた職員体制を構築する場合など、一定の基準が必要ではないかと考えます。２つ目として、市内事業所との災害業務協定はH18年４月に結ばれましたが、ここ最近の労務単価の引き上げや燃料費の上昇を加味した内容へ充実すべきと考えます。市長の見解をお聞きします。